

令和4年度 第2回 佐倉市高齢者福祉・介護計画推進懇話会

会 議 録

〔会議概要〕

日 時	令和4年8月4日（木） 午前10時00分から午前11時40分	
場 所	佐倉市社会福祉センター3階中会議室	
会議次第	1. 開会 2. 福祉部長あいさつ 3. 議事 (1) 地域密着型サービス事業所整備法人の公募にかかる選考について (2) 令和3年度 高齢者福祉・介護計画の進行管理・点検評価について (3) 令和3年度 介護保険事業の実績について (4) その他 4. 閉会	
出席委員 (13名)	会 長 岩淵 康雄 (医師) 副会長 谷野 宏輝 (社会福祉協議会) 委 員 森本 功 (歯科医師) " 小川 美津子 (民生委員・児童委員) " 川崎 順子 (高齢者クラブ) " 大嶋 和俊 (施設介護サービス事業者) " 石原 隆広 (在宅介護サービス事業者) " 石原 茂樹 (公募市民) " 岡田 恭比呂 (公募市民) " 草場 孝志 (公募市民) " 千葉 憲司 (公募市民) " 根本 弘子 (公募市民) " 石川 雅俊 (学識経験者)	
欠席委員 (1名)	委 員 田仲 知代 (ボランティア団体)	
事務局	福祉部長 亀田 満 高齢者福祉課長 田中 綾子 介護保険課長 向後 妙子 高齢者福祉課 生きがい支援班長 副主幹 金子 知子 包括支援班長 主 査 秋葉 直子 包括ケア推進班長 副主幹 開出 ゆかり 地域支援班長 主 査 須藤 克友 介護保険課 介護給付班長 主 査 遠藤 慶子 介護給付班 主査補 郷渡 裕之 介護資格保険料班長 主 査 今川 真木子 介護認定班長 副主幹 植木 隆太郎 書記 高齢者福祉課 生きがい支援班 主査補 檜垣 幸夫 生きがい支援班 主 事 小野寺龍祐	
その他	傍聴者 1名	

【進行表】【発言要録】

発言者	内 容
○高齢者福祉課長	<p>【 開 会 】</p> <p>ただいまより「令和4年度 第2回 佐倉市 高齢者福祉・介護計画 推進懇話会」を開会いたします。</p> <p>本日の会議は、議事録作成のため録音をしておりますので、あらかじめご了承ください。また、新型コロナウイルス感染症予防対策といたしまして、マスクの着用と会議時間の短時への、ご理解・ご協力をお願いいたします。</p>
○高齢者福祉課長	<p>【 資料確認等 】</p> <p>始めに、会議に使用する資料の確認をお願いいたします。</p> <p>本日の資料は、事前にお送りした資料として、会議の次第、議事(2)の資料2、議事(3)の資料3-1と、本日配付させていただきました、議事(1)の資料1-1から資料1-5の綴、資料の差替えをさせていただきます議事(3)の資料3-2でございます。</p> <p>資料の不足等はございませんでしょうか。</p>
○高齢者福祉課長	<p>【 福祉部長あいさつ 】</p> <p>次に、福祉部長からあいさついたします。</p>
○福祉部長	<p>福祉部長の亀田でございます。本日はお忙しい中、ご出席を頂きありがとうございます。開催に先立ち一言ご挨拶をさせていただきます。</p> <p>暑い日が続いております。また、新型コロナウイルスの感染再拡大の影響もあり、基本的な感染防止対策を徹底し、それぞれが創意・工夫の中で各事業を推進しているところでございます。</p> <p>今日の懇話会では、第8期計画に基づく介護施設整備法人の公募に係る選定、令和3年度の実績等が議題となっております。委員の皆様方には様々な角度からご意見を頂き、事業を進めてまいりたいと考えていますので、活発なご審議をお願いいたします。</p> <p>また、この場をお借りして、1点ご報告をさせていただきます。</p> <p>このたび、国のコロナ交付金(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)を活用して、市の事業を実施するための補正予算が認められました。感染防止対策の徹底、事業者支援のほかに、高齢者福祉課では、コロナ禍で外出機会の減った高齢者の外出促進・フレイル予防を図るため、75歳以上の方にフレイル予防や福祉サービス等に関する資料と1,000円分の食事利用券を配付する「高齢者いきいき応援事業」を実施いたします。詳細は、9月15日の広報やホームページでお知らせいたします。</p> <p>報告は以上でございます。本日は、よろしく願いいたします。</p>

発言者	内 容
○高齢者福祉課長	<p>では、ここからは、議事となりますので、佐倉市 高齢者福祉・介護計画 推進懇話会 設置要綱 第7条 第1項の規定に基づき、会長に議長をお願いいたします。</p>
◇会長	<p>【 会議の成立等 】</p> <p>規定により、会長が、会議の議長を務めることとなっていますので、これより私が進行をさせていただきます。</p> <p>当懇話会の設置要綱第7条第2項に「委員の過半数の出席がなければ会議を開くことができない」とあります。 本日は、田仲委員が所要により欠席ですが、委員の過半数が出席していますので、本日の会議は成立いたします。</p>
◇会長	<p>なお、本日の会議の内容は、公開することにより公正・円滑な議事運営が阻害されるものに当たらないため、会議は公開とし、傍聴を認めることといたします。よろしいでしょうか。</p> <p>〔「異議なし」の声あり〕</p> <p>それでは、傍聴人に入室いただきてください。</p> <p>〔傍聴人入室、着席〕</p> <p>傍聴人をお願いします。傍聴要領を確認いただき、会議進行へのご協力をお願いいたします。</p>
◇会長	<p>【 議 事 (1) 】</p> <p>それでは、議事1「地域密着型サービス事業所整備法人の公募にかかる選考ついて」、事務局の説明をお願いします。</p>
○介護保険課 (郷渡)	<p>介護給付班の郷渡でございます。</p> <p>はじめに、地域密着型サービス事業所整備法人の公募にかかる選考について、資料配布が本日となりましたことをお詫びいたします。</p> <p>それでは、議題の(1)地域密着型サービス事業所整備法人の公募にかかる選考について、公募の概要をご説明申し上げます。</p> <p>「資料1-1 令和4年度 地域密着型サービス事業所整備法人応募法人の概要」をご覧ください。</p> <p>〔以下、資料1-1・資料1-4を説明〕</p>

発言者	内 容
◇会長	<p>法人の概要について説明がありましたが、具体的な審査選考の内容について、事業者選考検討会の会長をお努めいただいた谷野副会長から報告をお願いします。</p>
◇副会長	<p>〔 谷野副会長 事業者選考検討会長 報告 〕</p> <p>谷野でございます。それでは私から選考結果をご報告させていただきます。</p> <p>当公募に応募があった法人に対し、事務局である介護保険課において、応募書類による1次審査、及び、ヒアリング採点以外の審査を行いました。</p> <p>更に、令和4年7月14日、私を含めた当懇話会の6名の委員から構成される事業者選考検討会を開催し、2次審査のヒアリング・質疑による評価・採点を行いました。</p> <p>資料1-2にはヒアリング評価を除く審査及び評価内容を、資料1-3には事業者選考検討会によるヒアリング評価を加えた最終的な評価結果を掲載してございます。</p> <p>結果は、資料1-3のとおりでございますが、定期巡回・随時対応型訪問介護看護については、合格基準の得点率60.2%。看護小規模多機能訪問看護介護については、基準点に僅かに及ばない59.5%の得点率でございました。</p> <p>この結果を受け、先ほど事務局からの説明にありました通り、法人に対して追加資料の提出を求めまして、改めて、採択の可否について委員間で協議することといたしました。</p> <p>提出された資料については、委員の要求したものが概ね含まれていることが確認できましたので、7月26日までに、6名の委員全員から2事業とも採択可という意見を聴取いたしました。</p> <p>また、今回の選考過程において委員間で議論し、事務局に指摘すべき点としまして、次のとおり意見を付すことといたしました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地域密着型サービス事業所整備法人の公募において、公募の事業とは別の事業と併せて一体的に行おうとする場合は、事業の全体計画として、資金調達や収支計画、償還計画などについて、資料の提出を求めること。 2 資金調達に係る実効性を確認するため、「独立行政法人福祉医療機構」との融資相談票や「市中金融機関」の融資（見込）証明書や融資相談の記録等の添付を求めること。 3 評価基準の見直しを行うこと。具体的には、前述の資金計画に係る項目を含め、千葉県や周辺自治体（千葉市、八千代市、船橋市など）で行っている施設公募に関する評価基準を参考にすること。 <p>なお、参考意見として、事業者選考検討会の委員構成について、周辺の自治体では財務、建築等の専門家として税理士、一級建築士等が含まれているという事例の紹介をいただきました。</p> <p>以上が、事業者選考検討会における選考結果でございます。</p>

発言者	内 容
◇会長	<p>本懇話会にお諮りしたうえで、資料1－5にございます懇話会意見として、市長に報告したいと考えております。</p> <p>私からのご報告は以上でございます。</p> <p>今後の手続き等について、説明をお願いします。</p>
○介護保険課 (郷渡)	<p>介護給付班の郷渡でございます。今後の事務手続きについて、ご説明いたします。</p> <p>只今、谷野委員からご報告いただいた事業者選考検討会における選考結果を市長に報告しまして、市長の決裁をもちまして、最終的に市として選考法人を正式に決定し通知をいたします。</p> <p>また、看護小規模多機能型居宅介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護の2事業につきましては、補助金の県内示などの事務手続きを経て、令和6年4月までの開所を目指したいと考えております。</p> <p>今後の事務手続きに関するご説明は以上です。</p>
◇会長	<p>ここまでの説明に関して、ご意見、ご質問があれば、お願いします。なお、発言の際には委員名もお願いします。</p> <p>〔質疑、応答〕</p>
A 委員	<p>何社かあって合格という形だったらよかったが1事業者だけだった。もし万が一何かトラブルがあったらどうするのか。</p>
○介護保険課 (郷渡)	<p>何かあったら事務局として、選考を変更や取り消しという形になると思う。</p>
A 委員	<p>単純に却下というか、終わるとその事業は無ということになるのか。少しでもこういう事業は継続していけると良いと思う。復活折衝等の予定はあるのか。</p>
○介護保険課 (郷渡)	<p>そういうことがあった際には予算措置等を取りながら、再公募することになると思う。</p>
B 委員	<p>資料の1－2審査基準、5ページの次の建設用地、建物1－(3)地元調整について、住民説明が未実施とあるが、住民の反対があるということか。</p>
○介護保険課 (郷渡)	<p>こちらは当初の締め切りの時点では説明会を行っていなかった。追加資料で7月中下旬に隣接の地権者に説明されたとある。反対等は特にございません。</p>

発言者	内 容
◇会長	<p>巡回サービスを単体ですとなった時とくらべ、40床隣についていると、どうしてもそこへのサービスをすることが優先になりがちにならないか。佐倉市全体にサービスができなくなることはないか。</p>
○介護保険課長	<p>適正に運営されているかは事業者指導で見てまいりたい。</p>
○委員	<p>1点目は、得点率が60%に届かず評価を個別で見ても優劣の中が多い。改善の要望を事業者にだすべきとか議論になったのか考えをききたい。</p> <p>もう1点、サ高住一体型事業計画を見ていくということだったが、たまたま法人として事業計画との整合性を見てきた上で今回の新規事業として事業計画を見ていきたいのか教えて頂きたい。</p>
◇副会長	<p>点数について話題になったのが60点という数字。コンセプトも良いものがあり、もう一回点をつけると同じ点数になるのか非常に微妙な点数であった。何が低い点数なのか、住民説明がすすんでいるか、資金の問題等全体計画が見えていないところで点数がつけられなかった。今回もう一度確認して決めていくべきとした。審査の中で中身についての指導ということはないが、利用者、スタッフ、世間から見てよいものであると佐倉市からお墨付きが出せるようなかたちで検討会として活発な意見交換をした。</p> <p>法人についてはプレゼンテーションの中で法人が目指す姿、施設運営の方向性を提示され、具体化する手段として2施設を提案して頂いた。考え方に一貫した流れがあることを確認したうえで審査した。</p> <p>全体の事業計画、収支計画について見たかという質問だが、法人の計画は提示されたが予算の部分では全体の計画がなかった。全体としての収支がわからないので追加資料を提出してもらった。サ高住を含めた詳細な計画を提出してもらい全体評価を改めて行った。</p>
○委員	<p>提出された事業をみるのか、全体を見るのか。</p>
◇副会長	<p>検討会の中で議論もあったが、提出されている資料がこの事業に関してのみであったので、追加の資料を見て全体的な計画を見てよしとした。</p>
◇会長	<p>資料1-3は、7月14日時点の点数のままで良いのか。</p>

発言者	内 容
◇副会長	<p>7月14日の検討会では個別に採点をした。その後追加資料を求め そのあとの意見については、個々の点数ではなく、採択することの可否の意見をうかがった。</p>
◇会長	<p>議事（1）については、よろしいでしょうか。</p> <p>【議事（2）】</p> <p>では次に、議事2「令和3年度 高齢者福祉・介護計画の進行管理・点検評価について」です。</p> <p>事務局の説明をお願いします。</p>
○高齢者福祉課（金子）	<p>高齢者福祉課 生きがい支援班 金子でございます。議題の2「令和3年度 高齢者福祉・介護計画の進行管理・点検評価について」説明いたします。</p> <p>資料2をご覧ください。第8期計画の1年目となります令和3年度について、施策等の進捗状況や評価を作成しましたので、報告させていただきます。</p> <p>〔以下、資料2を説明〕</p>
◇会長	<p>では、令和3年度の計画の進捗状況等について、ご質問、ご意見等があれば、お願いします。なお、発言の際には委員名もお願いします。</p> <p>〔 質疑・応答 〕</p>
D委員	<p>5ページ、項目5の認知症サポーター養成講座について、結果として目標40回のところが26回しかできなかった。目標の600人より多い712人利用している。回数が少ないのに人数が多いが理由はあるか。</p> <p>項目6、課題と対策のところ、感染拡大防止の為にリモートで実施、令和3年度は試行的に認知症初期集中支援チームを3圏域実施したとあるが、3圏域とはどこか。また受診希望をしない困難事例の対応が可能になったということを知りやすく説明してほしい。</p>
○高齢者福祉課（開出）	<p>実際集まって受講した人数は少なかったがWebによって多くなったと認識しています。</p> <p>認知症初期集中支援チームの3圏域については志津北部、志津南部、白井千代田包括の圏域となっています。</p> <p>受診を希望しない困難事例の対応としては、医師が困難事例の自宅に訪問</p>

発言者	内 容
	<p>を実施しました。訪問先で本人の自覚がない、暴言があったりなど家族が困っている状況で、医師が話をして家族のみの受診を進めた事例がありました。</p>
D 委員	<p>オンラインだから受講者が多いというのがわからない。若い人が多かったのかと考えるが。</p>
○高齢者福祉課（開出）	<p>年齢的には小学校の児童に対しても養成講座を行いました。また、薬剤師会加盟の先生たちともオンラインで行っています。</p>
D 委員	<p>去年、井野小学校で初めて5年生対象にサポーター講座を実施した。学校対象に実施したのか。</p>
○高齢者福祉課（開出）	<p>学校や学童保育所に対して6～7か所は実施しています。</p>
D 委員	<p>問題意識をもちだした5年生くらいの児童たちに対して今後も実施して頂きたい。</p> <p>次に13ページ、②認知症初期集中支援チームの配置等のなかに、認知症地域支援推進員・No.59、これを包括支援センターに配置されているのは知っているが、具体的にこの人たちがどういう行動をしているのか。包括に任せているのか高齢者福祉課の指導があるのか。</p> <p>一番下のNo.64 認知症高齢者声かけ訓練の実施について。上志津三区、下志津区、この2団体がいつ実施したのか教えてほしい。</p>
○高齢者福祉課（開出）	<p>認知症地域支援推進員と市と会議を持っています。地域の状況を話し合いながらどのような関わり合いをしていくか協議しています。具体的には初期集中支援チームの一員として担って頂いています。認知症の当事者及び家族に対する支援の中心的な役割、その都度、市と問題協議をしながら共有しています。もともと設置を国の方でうたわれているので、内容に沿って活動を行っています。</p>
D 委員	<p>高齢者福祉課と各包括の認知症地域支援推進員が定期的に協議しているのか、わかればよいがコロナ禍での認知症のケースもあがっているか。</p>
○高齢者福祉課（開出）	<p>日頃から推進員と電話で相談を受けています。認知症について心配な方がいるとその都度上がって来ます。コロナ前と比較すると話題に上がることは多いが、コロナ前と後では数的な報告はないです。</p>

発言者	内 容
○高齢者福祉課（須藤）	2番目の質問、No.64 認知症高齢者声かけ訓練の実施時期については、後で回答させていただきます。
E委員	7ページ（3）高齢者クラブ・No.4 ですが、どういうクラブを対象に考えているのか。
○高齢者福祉課（金子）	要項を定めています。会員数が25名以上、高齢者、地域にあるクラブで申請して頂いています。市に高齢者クラブ連合会があり全体のとりまとめを行っています。なお、会員人数に応じての補助金もあります。
E委員	無い地区はどれくらいあるか。支援はあるか。
○高齢者福祉課（金子）	市内で49のクラブがあり、全地区にありました。人数の関係で連合会から外れることはあります。
E委員	ないところがあればそこに対してどうするのか考えを聞きたい。高齢者の集まる所をリードして立ち上げさせてほしい。無い地区には、立ち上げさせるような動きも必要ではないのか
○高齢者福祉課（金子）	もし区域から参加の意思があった場合はクラブにお繋ぎしていますが、もっと細かい地域となると働きかけはしていない状況です。
A委員	2ページの基本理念「みんなで支え合い、よろこびが生まれる都市・佐倉」での〈喜び〉というのは抽象的でわかりにくいと思うが。 進捗管理の考え方について、コロナ禍で実施ができなかった、令和3年度で積み残したものは令和4年度で引き継ぐのか。追加で新たなテーマが発生したら計画に対してはどう考えていくのか。
○高齢者福祉課長	今年度の第8期の高齢者福祉計画で理念・目標を掲げています。すでに作成された計画ではありますが、今後策定します第9期の計画が令和6年度から始まるため、その策定時には、もう少し具体的となるよう検討してまいります。 進捗管理ですが、第8期の計画の中でそれぞれの項目で定めています。計画に対しての達成度は年度毎に確認していくことと、3年間を通して目標に対する達成度を随時見直しながら計画に沿って進捗管理してまいります。

発言者	内 容
A 委員	令和 3 年度の課題はまとめられるのか。出来なかった部分については令和 4 年度で対応されるのか。
○高齢者福祉課長	今回、重点施策の評価のところ、ほとんど課題としてコロナを挙げています。どの事業も影響は大きく、コロナ対策をしながら事業をすすめており、対応方法など分かってきていることが増えてきているので対応を行いながら事業をすすめてまいります。
D 委員	16・17 ページの包括支援センター・No.93～97 について、保健師の採用は包括に委託しているのか。保健師はいないが看護師はいるという理解でよいのか
○高齢者福祉課（須藤）	採用については委託先の法人で人員を探しています。保健師の配置はできていないが、それに準ずる看護師は配置されている状況であります。
◇会長	<p>議事 2 については、よろしいでしょうか。</p> <p>では、貴重な意見も沢山ありましたので、本日の意見等も踏まえ、第 8 期計画の推進をお願いいたします。</p> <p>【 議 事 (3) 】</p> <p>では次に、議事 3 「令和 3 年度 介護保険事業の実績について」です。事務局の説明をお願いします。</p>
○介護保険課（今川）	<p>介護保険課の今川です。資料 3-1 をご覧ください。令和 3 年度介護保険料収納状況でございます。</p> <p>〔以下、資料 3-1 を説明〕</p>
○介護保険課（遠藤）	<p>介護保険課の遠藤です。資料 3-2 をご覧ください。令和 3 年度介護保険事業の実績についてでございます。</p> <p>〔以下、資料 3-2 を説明〕</p>
◇会長	<p>ただいまの説明に関して、ご意見、ご質問があれば、お願いします。</p> <p>〔質疑、応答〕</p>

発言者	内 容
◇会長	資料 3-1 で、未収額は去年と比べて増えているのか。
○介護保険課 (今川)	未収額の 7900 万という額は現年度分と滞納繰越分を足した合計額となります。去年との比較の場合は滞納繰越の右の調定額が令和 2 年度実績となり、令和 2 年度と比較すると少し減額となります。現年度分は少し未収額が増えています。理由としては収納率があがっているが、令和 2 年度から基準額の保険料を 1 割程度上げた関係で調定額が 3 億程度増えていることから現年度分は少し増えていると考えています。
○委員	資料 3-2 で数字の変化について確認したい。特定施設令和 2 ～ 3 年度にかけて計画値が増えて実績は減っている。一方で介護老人福祉施設は計画も実績も増えている。内容としては。
○介護保険課 (遠藤)	元年度・2 年度は第 7 期計画となります。令和 3 年度からの 8 期計画を立てるに当たり 7 期の途中までの実績値等を参考としています。国の〈見える化システム〉から計画値を推計しており、特定施設入居者はそんなに実績がないことから下方修正されている状況である。
◇会長	よろしいでしょうか。議事 3「令和 3 年度 介護保険事業の実績について」は以上となります。
◇会長	<p>【 議 事 (1) 】</p> <p>議事 1「地域密着型サービス事業所整備法人の公募にかかる選考ついて」、決定事項が十分ではありませんでした。地域密着型サービス事業所整備法人については、特に意見がなければ、事業者選考検討会の結果どおりと決定してよろしいでしょうか。</p> <p>〔「異議なし」の声あり〕</p>
◇会長	では、地域密着型サービス事業所整備法人については、事業者選考検討会の結果どおりと決定いたします。
◇会長	<p>【 議 事 (4) 】</p> <p>次に議事 4「その他」ですが、事務局から連絡事項等あれば、お願いします。</p>

発言者	内 容
<p>○高齢者福祉課（金子）</p> <p>○高齢者福祉課（須藤）</p> <p>◇会長</p>	<p>今後、推進懇話会の議事録を作成いたしますので、確認等をお願いいたします。</p> <p>先ほどのD委員からの質問について。資料2、13 ページNo.64 の実施時期は下志津区が令和3年11月21日(日)、上志津三区自治会が令和3年11月14日(日)でございます。</p> <p>委員の方より、何かありますでしょうか。</p>
<p>◇会長</p>	<p>【 議事終了 】</p> <p>以上で本日の議事はすべて終了しました。ご協力ありがとうございました。進行を事務局にお返しします。</p>
<p>○高齢者福祉課長</p>	<p>【 閉 会 】</p> <p>岩淵会長には、議長をお務めいただき、ありがとうございました。また、委員の皆様には、お忙しい中を会議にご出席くださりまして、ありがとうございました。</p> <p>それでは、これにて「令和4年度 第2回 佐倉市 高齢者福祉・介護計画 推進懇話会」を閉会いたします。</p>